

一般社団法人地理情報システム学会第 97 回理事会 議事録

開催日時： 令和 6 年 10 月 2 日（水） 17 時 00 分～20 時 20 分

開催場所： Zoom によるオンライン開催

出席者： 理事：相、井上、大場、河端、熊谷、塚本、中谷、山田、山本
監事：大佛、巖

配付資料： 2024 年 10 月 2 日 第 97 回 理事会

議事

・開会

定刻 17 時 00 分に、山本会長が議長を務め開会を宣言した。理事の出席数を確認し、本理事会が適法に成立している旨を告げた。

総理事 10 名

出席理事数 9 名

議事概要：

【報告事項】

1. 職務執行状況について

中谷理事より、企画委員会の活動として、G 空間 EXPO2025 に企画の申し込みをしないこと、会長インタビュー動画の公開、マッチングイベントの開催について報告があった。

河端理事より、財務委員会の活動として、月次会計検査の実施と中国支部の通帳管理方法について報告があった。支部・分科会担当理事として、地理情報標準調査会（分科会）からの要望への対応状況および法務・支部・分科会合同ミーティングの開催について報告された。上記に関連して、理事会として、分科会等に対しサブドメインの設置やメールアドレスの発行はしない方針を確認した。

井上理事より、大会実行委員会の活動として、2025 年度大会の日程等についての調整状況の説明があった。検討の結果、地元の意向も踏まえ、2025 年度大会は 11 月 1 日～2 日に開催することとした。但し、連休に当たるため、宿泊予約等の早めの対応を呼びかけることを確認した。2026 年度の開催地については東京近郊（候補は東京科学大学）、2027 年度（IAG'i 開催年）は東京以外で検討することとなった。さらに、2027 年度以降の開催地について支部にも協力を呼びかけていく方針を確認した。

また、井上理事からは、次年度からの大会特集号に関連する事項の検討状況についても報告された。さらに、学会賞委員会の活動として、今年度の受賞者の決定について報告があった。

塚本理事より、教育委員会の活動として、GIS 教育実践アワードの広報活動と応募状況、審査結果についての報告があった。学術大会でのシンポジウム企画および出版企画の進捗状況、学会 HP で配信している教育コンテンツの更新についても報告された。

相理事より、広報委員会の活動として、NL 大会直前号の発行、X での情報発信について報告があった。また、上述の分科会のサブドメイン設置に関連して、サーバ管理会社に費用や納期の問い合わせを行った旨報告された。学会 HP での Web サイト広告について広報委員会で検討することとなった。

熊谷理事より、編集委員会の活動として、学会誌の投稿件数・査読・採択等の状況、大会特集号についての検討状況について報告があった。また EBSCO のアカウントが発行され、論文アップロードが完了したこと

も報告された。研究発表大会での査読論文の導入について、前提となっている状況や参加者のメリット、スケジュール、査読方法、検討事項等について説明があった。

GIS 資格認定協会の活動報告は、山本会長が代理として、GIS 資格認定件数、メールマガジンの発行、今後の活動予定について説明した。

山本会長より、国土交通省と連携した PLATEAU 関連イベント（GISA×MLIT's PLATEAU）、IAG'i へのベトナムの参加および今後の開催地・開催時期等の調整状況、審議事項 1 と関連した調査等の状況についての報告があった。

2. 入退会会員リストについて

事務局より、入退会の現状報告がなされた。

【審議事項】

1. 支部規程に関する調査の報告と提案

大場理事より、関西支部からの関西支部規程の作成に関する問い合わせ等を受けて実施することとなった、現在の支部規程等に関する調査の結果について報告された。この結果に基づき、関西支部からの提案についての対応や、支部長の選任についての定款・規程の改正、関連して委員会・支部・SIG 経理規程の改正について、審議を行った。

(1) 関西支部規程の提案について

提案された関西支部規程については承認しないこととした。また、現状学会で定めている支部の規程に関して、問題や要望がある場合はご指摘いただき、理事会等で対応・検討していくことを確認した。そのため、大会 2 日目に開催予定の法務・支部・分科会合同ミーティングに、法務担当大場理事、支部・分科会担当河端理事に加えて執行部 4 役が参加し、現状の支部の規程について意見交換を行うこととした。

また、定款・規程の調査を通じて、関西支部の現行の支部長は社会通念上監事就任時に支部長を解職されるべきであったことが確認された。これを鑑み会長は現支部長を指名しない方針であり、上記提案への回答と合わせてこのことを支部に連絡し、検討いただくこととした。

(2) 支部長の選任について

「支部の設置及び運営に関する規程」を定款に合わせて改正することとした（理事会資料掲載 案 2）。

(3) 学会規程等の情報共有について

本件の調査および審議の中で、学会の規程等が関連する理事・監事や支部長等に十分共有されていないことが、課題として指摘された。今後共有の範囲や仕組み等について、事務局長および事務局長補佐、法務担当理事を中心に検討していくこととした。

2. 地理情報システム学会「プライバシーポリシー」と、学会内部のルールについて

大場理事より、本学会の個人情報に関する規定についての調査結果が報告され、これに基づき、学会 Web サイト掲載の「プライバシーポリシー」および学会内部でのルール（安全管理措置）について、今後の対応を審議した。

(1) プライバシーポリシーについて

現行の学会 Web サイトでは個人情報を収集していないが、付随する入会申し込みフォームや、学術大会 Web サイトでは個人情報を収集している。学会の統一したプライバシーポリシーとして学会 Web サイトへの掲載は継続し、個人情報を収集する場合はこれを参照する（リンクを貼る等）こととした。なお、現在のプライバシーポリシーは利用目的等を整理して、更新することとした。

(2) 学会内部でのルール（安全管理措置）について

個人情報保護委員会(2016)『個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）』で、個人データの取扱ルールの作成が求められており、本学会でも作成の必要がある。大場理事提案のルール案（理事会資料記載）を検討し、次回理事会において最終的な決定を行うこととした。

3. 若手分科会「学生フリーテーマ発表会」と分科会独自表彰について

(1) 独自表彰について

会長名義で賞状を用いることが承認された。

(2) 閉会式について

例年通り、大会閉会式において「発表会と表彰制度の簡単な説明」、「授賞式」、「記念写真撮影」を実施することが承認された。

4. 学会誌「GIS-理論と応用」の印刷冊子廃止を伴う完全電子ジャーナル化について

熊谷理事より資料に基づいた説明があり、電子ジャーナル化に向けての課題や検討すべき事項等について審議した。2025年度からの学会誌「GIS-理論と応用」の完全電子ジャーナル化およびエンバーゴの廃止を承認し、詳細については、WG、理事会で継続審議することとした。また、電子ジャーナル化に伴い、定款・会員規約の変更が必要な可能性があり、その確認および対応を法務担当理事が担当することとなった。

【その他】

次回・次々回理事会の予定

1. 2024年10月27日の15時に開催すると確認した。
2. 2024年12月4日の17時に開催すると確認した。

・ 閉会

予定されていた議事をすべて終了し、議長が20時20分に本理事会の閉会を宣言した。

出席理事および監事

理事	相 尚寿
理事	井上 亮
理事	大場 亨
理事	河端 瑞貴
理事	熊谷 樹一郎
理事	塚本 章宏
理事	中谷 友樹
理事	山田 育穂
理事	山本 佳世子
監事	大佛 俊泰
監事	巖 網林

以上の決議を明確にするため、山田理事が本議事録を作成し、議長及び出席理事・監事全員が記名押印する。

2024年10月2日

一般社団法人地理情報システム学会

理事 相 尚寿

理事 井上 亮

理事 大場 亨

理事 河端 瑞貴

理事 熊谷 樹一郎

理事 塚本 章宏

理事 中谷 友樹

理事 山田 育穂

理事 山本 佳世子

監事 大佛 俊泰

監事 巖 網林